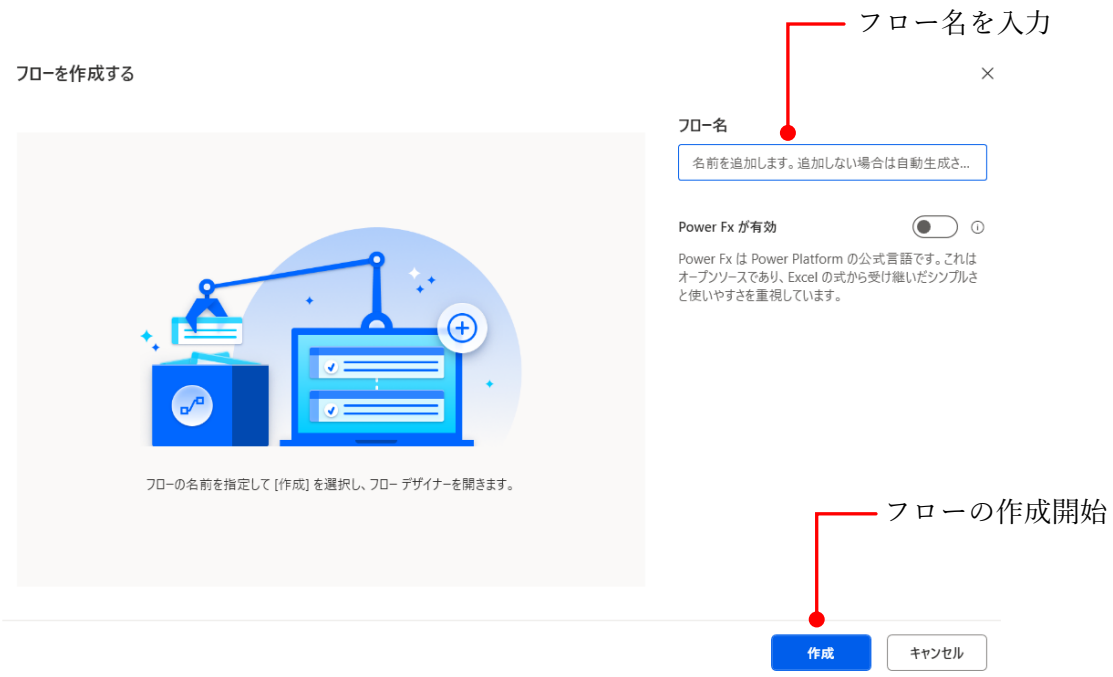
フォルダ内のファイルを取得
PowerAutomate for Desktop

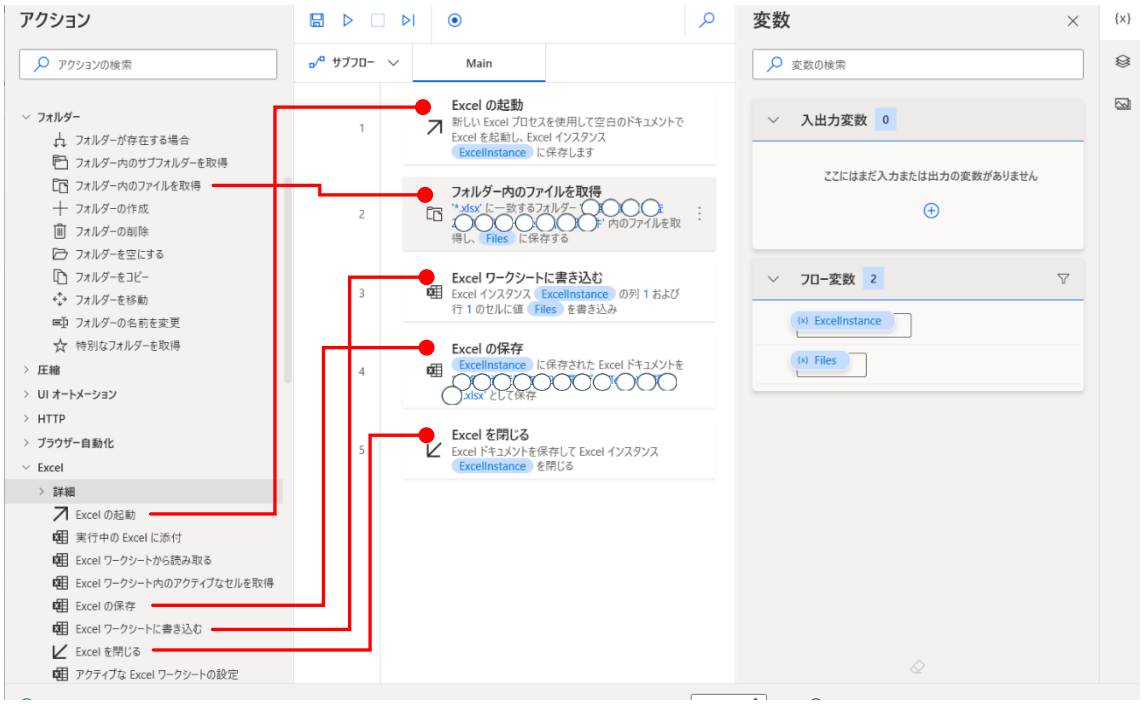
「＋新しいフロー」をクリックしてフローの作成を開始します。



フローの作成は、アクションをドラッグアンドドロップすることで行います。

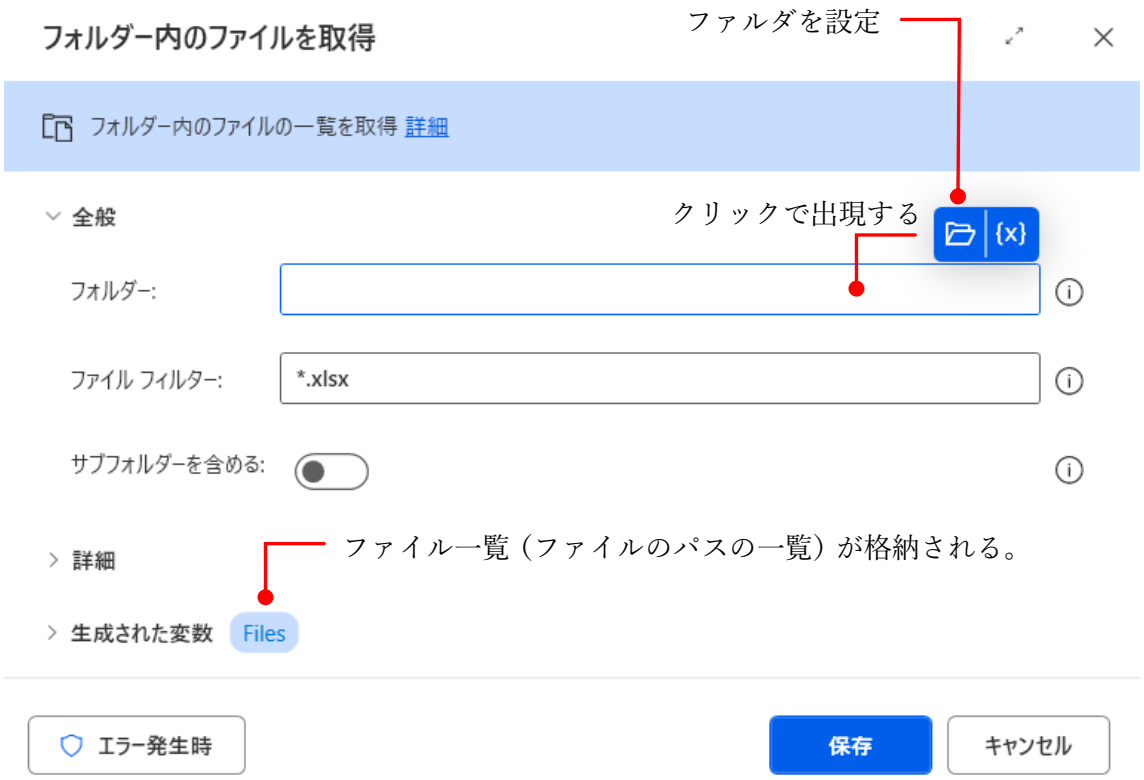


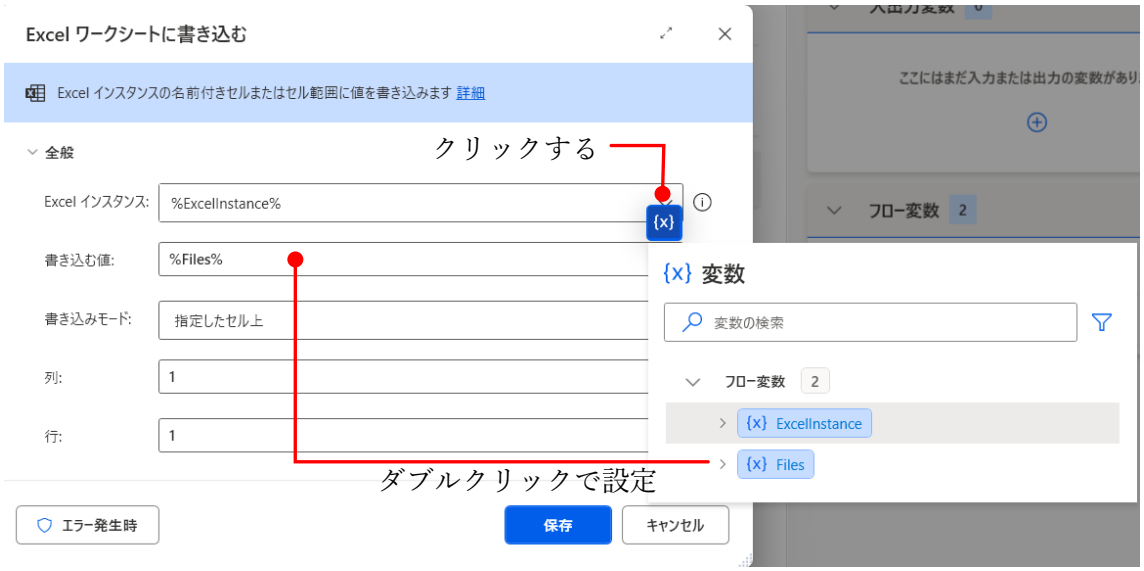
フォルダ内のファイルを取得するフローは次のようになります。



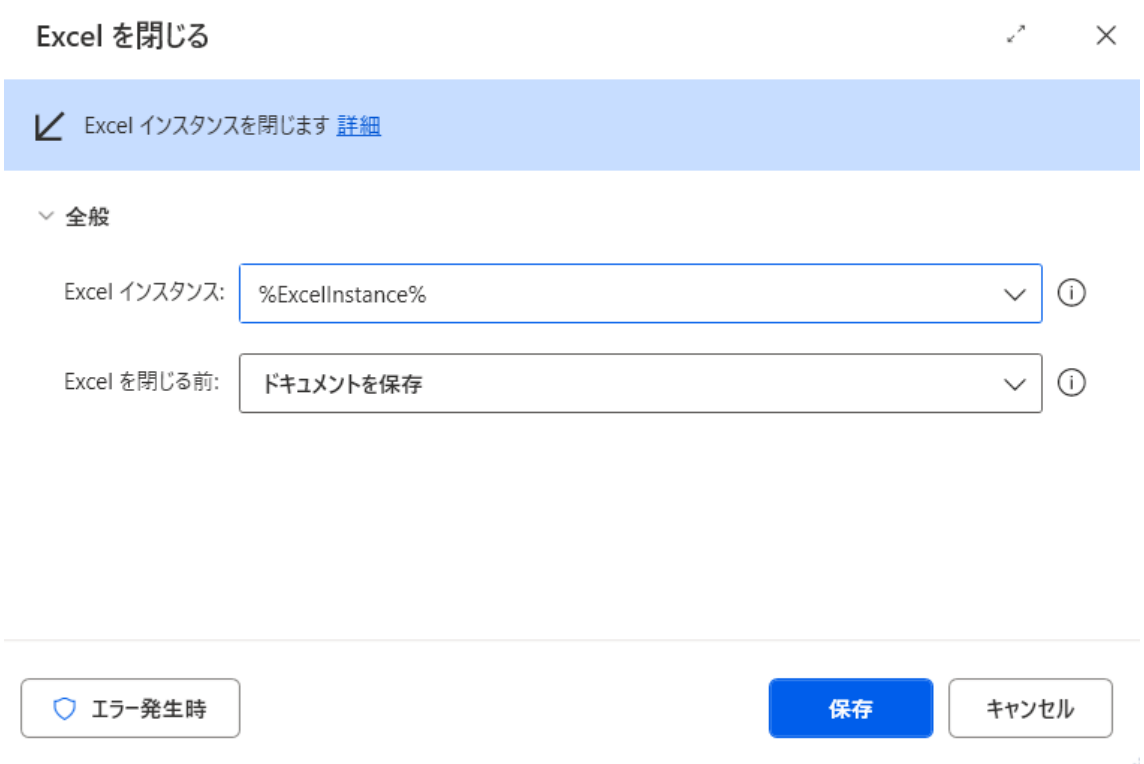
アクションの詳細は以下のとおりです。




フォルダー内のファイルを取得
ファルダを設定
フォルダー内のファイルの一覧を取得 詳細
全般
クリックで出現する
{x}
フォルダー:
ファイル フィルター:
*.xlsx
サブフォルダーを含める:
詳細
ファイル一覧（ファイルのパスの一覧）が格納される。
生成された変数
Files
エラー発生時
保存
キャンセル


Excel ワークシートに書き込む
Excel インスタンスの名前付きセルまたはセル範囲に値を書き込みます 詳細
全般
クリックする
Excel インスタンス:
%ExcelInstance%
書き込む値:
%Files%
書き込みモード:
指定したセル上
列:
1
行:
1
{x}
ここにはまだ入力または出力の変数があり
フロー変数 2
{x} 変数
変数の検索
フロー変数 2
{x} ExcelInstance
{x} Files
ダブルクリックで設定
エラー発生時
保存
キャンセル


Excel の保存
既に起動している Excel インスタンスを保存します 詳細
全般
Excel インスタンス:
%ExcelInstance%
保存モード:
名前を付けてドキュメントを保存
ドキュメント形式:
Excel ブック (.xlsx)
{x}
ドキュメント パス:
ファルダを設定
エラー発生時
保存
キャンセル


Excel を閉じる
Excel インスタンスを閉じます 詳細
全般
Excel インスタンス:
%ExcelInstance%
Excel を閉じる前:
ドキュメントを保存
エラー発生時
保存
キャンセル